

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月26日

計画の名称	さいたま市の安全な都市をつくる下水道整備<第4期> (防災・安全)												
計画の期間	令和08年度 ~ 令和12年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	さいたま市												
計画の目標	下水道整備を行い、「安全で安心に暮らせる都市づくり」、「環境に配慮した快適な暮らし」、「健全で持続的な事業経営」の実現を図る。												
全体事業費 (百万円)	合計 (A+B+C+D)	6,456	A	6,456	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R8当初)	(R10末)	(R12末)
1	地震災害により下水道施設が被災した場合の社会的な影響を最小化するため、重要な下水道管 (約770km) の耐震化率を53%とする。 重要な下水道管の耐震化率 = (耐震診断の結果、耐震性が確認された延長 + 耐震化工事実施延長) (km) / 重要な下水道管 (770km) (km) × 100 (%)	34%	45%	53%
2	中心市街地周辺の下水道管約1,400kmのうち、点検・調査により対策が必要と判定した下水道管について改築を行い「下水道管の健全化率」を100%とする。 下水道管の健全化率 = (点検・調査の結果、健全が確認された延長 + 改築実施延長) (km) / 中心市街地周辺の下水道管 (1,400km) (km) × 100 (%)	63%	85%	100%
3	ストックマネジメント計画に基づき、ポンプ場施設などで稼働する老朽化した電気・機械設備について、計画的に改築を実施し、ポンプ場の改築実施率を100%とする。 ポンプ場の改築実施率 = 改築を実施したポンプ場数 (か所) / 対象ポンプ場数 (11か所) (か所) × 100 (%)	0%	45%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R08	R09	R10	R11	R12			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	さいたま市	直接	さいたま市	管渠（合流）	改築	地震対策（管渠）	L=105km	さいたま市	■	■	■	■	■	2,091		策定済
水道・下水道事業	A07-002	下水道	一般	さいたま市	直接	さいたま市	管渠（合流）	改築	改築更新（管渠）	L=5.2km	さいたま市		■	■	■	■	624		策定済
水道・下水道事業	A07-003	下水道	一般	さいたま市	直接	さいたま市	ポンプ場	改築	改築更新（ポンプ場）	ポンプ場11か所	さいたま市	■	■	■	■	■	3,741		策定済
											小計						6,456		
											合計						6,456		

参考図面（防災・安全交付金）

計画の名称	さいたま市の安全な都市をつくる下水道整備<第4期>（防災・安全）		
計画の期間	令和8年度～令和12年度（5年間）	交付対象	さいたま市

A07-001 地震対策（管渠）



参考図面（防災・安全交付金）

計画の名称	さいたま市の安全な都市をつくる下水道整備<第4期>（防災・安全）		
計画の期間	令和8年度～令和12年度（5年間）	交付対象	さいたま市

A07-002 改築更新（管渠）

A07-003 改築更新（ポンプ場）

